

吸収冷温水機等冷暖房保守整備 特記仕様書

1. 目的

この業務は環境調査研修所内の吸収冷温水機等冷暖房設備を定期的に点検調整し、吸収冷温水機等冷暖房設備が常に最適な状態で機能されるよう保つことを目的とする。

3. 対象設備

環境調査研修所（所沢市並木3-3）内の各建物に設置されている吸収冷温水機

（1）実習棟：（株）荏原製作所RCD-GN015HE 2台

（RX05713-01）1998年9月製造

（RY02593-01）1999年9月製造

（2）国際研修棟：（株）荏原製作所RAP-G005P 1台

（RW01519-01）1997年5月製造

4. 点検周期及び業務内容

点検周期及び業務内容は別紙1のとおりとする。

5. 部品・材料

4. に定める保守作業に必要な材料の内、次の部品・材料は請負者が負担する。

1) 真空ポンプ用整備部品

2) ガラス管ヒューズ・表示灯

3) 溶液調整剤

6. 故障時の対応

故障を生じた時は、要求に応じ速やかに技術員を派遣し点検を行う。なお、その際の費用はすべてその都度別途精算する。ただし、部品交換を伴わない点検作業のみの場合、その費用は請負者の負担とする。

7. その他

本特記仕様書に定めのない事項は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築保全業務共通仕様書（平成20年版）」（（財）建築保全センター発行）によるもののほか、環境調査研修所担当官の指示による。

RCD保守実施要項書（ガス焚）

<冷 房>	<暖 房>
切替整備・試運転調整	切替整備・試運転調整
1.本体点検整備 1)外観点検 2)本体バルブ切替 3)保安装置類確認 4)ガス配管漏洩試験 5)電気整備 6)溶液調整（分析結果による） 2.冷房試運転調整 1)燃焼確認及び調整 2)不凝縮ガス抽気 3)気密確認 4)総合試運転調整及びデータ採取 3.報告書作成提出	1.本体点検整備 1)外観点検 2)本体バルブ切替 3)保安装置類確認 4)ガス配管漏洩試験 5)電気整備 6)冷却水系水抜き 7)吸収器・凝縮器チューブ洗浄 8)蒸発器チューブ洗浄 2.暖房試運転調整 1)燃焼確認及び調整 2)総合試運転調整及びデータ採取 3)溶液サブリング及び分析試験（シーズン中1回） 3.報告書作成提出
シーズン中巡回（2回）	シーズン中巡回（2回）
1.運転状況総合確認 1)運転状況点検 2)不凝縮ガス抽気 2.報告書作成提出	1.運転状況総合確認 1)運転状況点検 2.報告書作成提出

RAPパナ型保守実施要項書（ガス焚）

<冷 房>	<暖 房>
切替整備・試運転調整 1.本体点検整備 1)外観点検 2)本体バルブ切替 3)保安装置類確認 4)ガス配管漏洩試験 5)電気整備 6)溶液調整（分析結果による） 7)冷却水系清掃・点検 8)補機ポンプ点検 2.冷房試運転調整 1)燃焼確認及び調整 2)不凝縮ガス抽気 3)気密確認 4)総合試運転調整及びデータ採取 3.報告書作成提出	切替整備・試運転調整 1.本体点検整備 1)外観点検 2)溶液ポンプ・リング及び分析試験（シーズン中1回） 3)本体バルブ切替 4)保安装置類確認 5)ガス配管漏洩試験 6)電気整備 7)冷却水系水抜き 8)吸収器・凝縮器チューブ洗浄 2.暖房試運転調整 1)燃焼確認及び調整 2)総合試運転調整及びデータ採取 3.報告書作成提出
シーズン中巡回（1回）	シーズン中巡回（1回）
1.運転状況総合確認 1)運転状況点検 2)不凝縮ガス抽気 2.報告書作成提出	1.運転状況総合確認 1)運転状況点検 2.報告書作成提出